

公益事業

第2回人気キュレーター林綾野さんによる名画への案内

日時 9月28日(土) 13:30開場 14:00開演

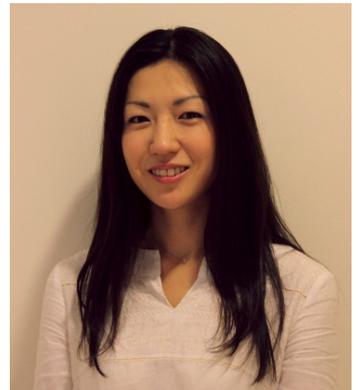
場所 (公財)横須賀三浦教育会館 2階ホール

睡蓮の画家 モネ

画家が愛した庭と食事

～睡蓮を描いた庭のエピソードとおいしん坊モネのお話～

印象派を代表する画家、クロード・モネ。画家の代表作「睡蓮」は、自宅の庭で20年以上に渡って描かれたものです。42歳の時、モネは、パリから1時間ほどの小さな村「ジヴェルニー」に移り暮らします。そこでモネは、「理想の庭」と「理想の食卓」を実現し、数々の名作を描きました。花々を愛し、美食を好んだ画家の人生について、ジヴェルニー現地の写真をまじえてお話しします。ポーラ美術館で開催中の「モネ展」の見所もご紹介。モネの絵と、モネその人を身近に感じていただくお話の会です。



林 綾野(ハヤシ アヤノ) プロフィール

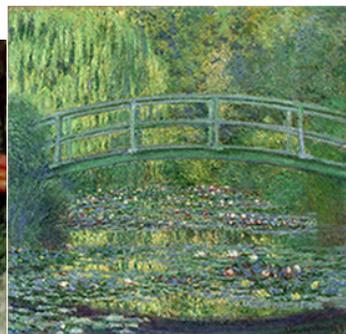
神奈川県横浜市出身 キュレーター。美術館での展覧会企画、美術書の企画、執筆を手がける。アーティストの芸術性と合わせて、その人柄や生活環境、食への趣向などを研究。料理・レシピ制作を行う。これまでに手がけた展覧会は『ホルスト・ヤンセン 北斎へのまなざし』『パウル・クレー 線と色彩』『英国植物画の世界』『ピカソとクレアの生きた時代』展など。主な著作に『フェルメールの食卓』『ゴッホ 旅とレシピ』『モネ 庭とレシピ』(講談社)など。新刊『画家の食卓』を2013年3月に刊行。月刊誌『プレシヤス』(小学館)で連載中。

日本の二大モネ・コレクション、箱根で夢の共演「モネ、風景をみる眼 - 19世紀フランス風景画の革新」と題しポーラ美術館と国立西洋美術館による共同企画展が実現しました。

*ポーラ美術館 11月24日まで



クロード・モネ
《バラ色のボート》
ポーラ美術館蔵



クロード・モネ
《睡蓮の池》
ポーラ美術館蔵

◆入場料

予約 900円 当日 1,000円(先着100名)

◆問い合わせ(予約) (月～金 9:00～17:00)

教育会館事務局 TEL 046-824-0683

※当日入場者に対し、抽選により10名の方にポーラ美術館の入場券(通常入場料1,800円)を進呈します。

主催：(公財)横須賀三浦教育会館 協力：(公財)ポーラ美術振興財団ポーラ美術館